



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O KITAMURA BUSINESS CONSULTANTS OFFICE

503 Shinsaibashi Urbanlite
1-5-12 Nishi-Shinsaibashi Chuo-ku
OSAKA 542 JAPAN

JANUARY 1997, No. 7
The Service Club to the YMCA
Chartered September 25, 1982

MOTTO (1996~1997)

- IP "Learn Implement Impart" 「学びと奉仕と分かち合い」
- AP "Restoring the Creation Order of God" 「天地の調和を取り戻そう」
- RD "New Regions and Forward" 「新リジョン! さあ前進!」
- DG "Y's First"
- CP 「進んで参画しよう。」



= 月間強調テーマ: 「IBC」 =

☆ A HAPPY NEW YEAR ☆



= 1月の聖句 =

実に、キリストはわたしたちの平和であります。二つのものを一つにし、御自分の肉において敵意という隔ての壁を取り壊し、規則と戒律づくめの律法を廃棄されました。こうしてキリストは、双方を御自分において一人の新しい人に造り上げて平和を実現し、十字架を通して、両者を一つの体として神と和解させ、十字架によって敵意を減はされました。

(エフェソの信徒への手紙 2章14-16節)

《 今月の聖句によせて 》

1928年、日本軍が旧満州で、中国の軍閥張作霖氏を爆殺し、その後の日中戦争の発端となったことは有名な話である。その子息、張学良氏は中国の東北軍を率いて抗日戦を戦い抜き、その後、方針の違いから蒋介石氏を一時捕える「西安事件」をおこしている。

しかし張学良將軍は、反面、中国遼寧省の東北大学の学長(現在は名誉学長として95才でホノルルに在住)として70年間教育者であったこと、そして父が日本軍に殺された翌年でも、早稲田大学との交歓試合に同大学のサッカーチームを派遣した平和主義者でもあった。

張学良氏がキリスト教徒であったかどうかは不明であるが、同氏が日中間の平和のために努力した人の一人であったことを、最近知り(文芸春秋1月号松本洋氏の記事)平和問題を考える一助といたく紹介する次第である。

(聖句撰・解説: 黒田 巖之)

=== 1月第1例会 ===

日時：1997年1月22日(水) 6:30~8:30 p.m.
場所：大阪グランドホテル

	司会：福永 嘉彦 君
1. 開 会 点 鐘	栗山佳三会長
2. ワイズソング	一 同
3. 聖 句 朗 読	河村 実 君
4. ゲ ス ト 紹 介	栗山佳三会長
5. 日々の糧及び黙 禱	一 同
6. 晩 餐	一 同
7. ク ラ ブ 総 会 (次期役員選出)	一 同
8. 卓 話 “最近の香港Y's 事情”	藤原 正巳 君
9. お 誕 生 日 祝 い	一 同
10. ニ コ ニ コ 献 金	ド ラ イ バ ー
11. 役 員 会 ・ 委 員 会 報 告, Y M C A ニ ュ ー ス	
12. 閉 会 点 鐘	栗山佳三会長



(まさに“卓”のキャロルが響きわたりました)

= 1月お誕生の方 =

Happy Birthday to following people ……

掛江君 1日, 中村(梅) 1日, 福永君 9日,
三浦君 16日, 津田葉君 17日,
池永(梅) 25日, 角(梅) 31日

◎1月第1例会当番：(第1班)

中村君, 福永君, 角 君, 河村君, 池永(梅)君
会場の受付・準備・後片付け等宜しくお願いします。

= 12月第1例会報告 =

(セントラル・なかのしま・センテニアル合同クリスマス家族例会)
(12月18日(水) 6:30p.m.)

津田葉 清政

セントラル・なかのしま・センテニアル, 3クラブ
合同のクリスマス家族例会は, 各クラブのゲストも交
え, 大阪グランドホテル3階の宴会場で定刻より15分
遅れて, セントラル宇都宮メンの司会, 栗山会長の点
鐘で始められました。

第一部は型どおりの例会風景, 合同例会故に報告,
ゲスト紹介等厳肅な中にも時間がかかってしまい, 準
備された料理を横目につばを飲み込むシーンも? …

第二部にはいると, 病気で欠席の鈴木メンに代わっ
て谷川メンの音頭で乾杯, 引き続き晩餐は立食バイキ
ング。

ゲストの留学生(4名)から, 「今日のパーティーは
食べ物充分にあって美味しい」との賛辞が出るほど
の豪華版。程良く飲食の進んだ頃, 福永メンの指導宜

しくクリスマスソングの合唱, 即席混声合唱団のコー
ラス, なかのしまクラブ指導の手話ソング。雰囲気
の盛り上がった会場で今度はプレゼント交換会。じゃん
けんゲームで長い1列の帯状になった先頭から順番に
好みの品を手に入れるという手法は, なかなか好評で
あった。

ファンド充実オークションは, 秋月メン, セントラ
ル丸尾メンの軽妙な話術に乗って, 121,150 円の売上
がありました。今回のオークションも, 坂本ジュニア
の競り上げの声に大人がたじたじの場面も何度かあ
り, 笑いの渦に巻き込まれて楽しさ倍増。

時間延長にホテルマンがいらいらするのではないか
と思うほど, しかし全商品を売り尽くし, 記念写真を
撮って閉会点鐘が打たれたのは, 予定を1時間近く遅
れた10時前。それでも名残りつきない気持ちながら
両手に大きな荷物を持って家路についた楽しい夜でし
た。

= 12月第2例会報告 =

(12月25日(水) 6:30p.m.)

書記 三浦 直之

- 中西部新年会(1/18)当クラブ出席予定：11名。
● 阪和部新年合同例会(1/15)出席予定：栗山,
山田, 三浦の3名。
- 第50回日本区記念大会(6/7-8)の登録について：
米状に基き情報交換, 打合せ。
- 彦根シャトークラブチャーター15周年記念例会に
ついて：[4/13(日) 於 彦根プリンスホテル]
- 当クラブチャーター15周年記念例会(9月予定)は
例会の中で何かふさわしいものを行うことを検討
する。 (顔くぐり)



(抽選のオークションで軽妙な話術を駆使される秋月君)

(12月第2例会報告の概き)

5. おとしだま年賀切手回収方法の変更について：
変更内容を報告(別掲記事参照)
6. 韓国大邱(テグ)長老合唱団阪神大震災復興支援
チャリティーコンサート協力について：
(2/27(木)6:30-8:30p.m. 於大阪YMCA会館大ホール)
チケット購入依頼(①1,000x60枚)があり、CS事業
の一環として、クラブから半額補助する。阪和部・
中西部が主催なので、是非協力してもらいたい旨
会長より要請があった。(各自2枚購入されたい)
7. 日本区半年報提出について：
1/10必着、コピーを中西部書記に送付(三浦書
記担当) 97年1月現在当クラブ在籍会員数は26
名(詳報22名)。上月君、奥野君からそれぞれ事情
により退会の申出があった。当クラブは退会する
が、他のクラブへの転会を会長より案内する予定。
8. 当クラブ次期役員選考について：
次期役員選考委員(栗山、黒田、津田葉、福永、
山田、山村、三浦)によって選考し、その案を1
月第1例会でのクラブ総会に提案、決定する。
9. 1月度第1例会プログラムについて：別掲の通り。
(なお、1月度第2例会は1月29日(水)開催)ノ

お年玉年賀はがき当選・
切手シート収集のおねがい

国際奉仕活動や地域社会奉仕活動の資金作りの
一環として、「お年玉付年賀はがき(切手)」4等
当選切手シートの収集にご協力をお願いします。

1月15日(水)が抽選日です。

当選はがきは必ず郵便局で交換して1月または
2月の例会にご持参下さい。

当選はがきの「下部を切り取ったもの」は今年
からは無効になりました。

この点12月号の記事は訂正します。ご注意くだ
さい。

#シートは80円切手と50円切手各1枚です。

一人当りの収集目標は15シートです。

#切手シートが集まらない場合は現金でカバーし
て下さい。昨年以前のシートを混ぜても結構で
す。金額換算で合計1,900円が個人目標です。

#2月はまた、リストコイン(1円玉貯金)の
回収月にもなっていますので、ご準備下さい。

(CS・TOF委員)

10. 2月度第1例会プログラムについて：(TOF・CS)
卓話は山村メネット(豊中からし種の会)の“ホラ
ンティア活動(フィリピンバギオ市を訪ねて)”。
11. 12月ニコニコ献金(23,500円)をYMCAクリスマス献
金とする(例年通り)。(津田葉会計より報告)
12. 12月第1例会のオークション売上は121,000円。(3部で纏)
13. 関西いのちの電話第15回公開講座(2/15)について：
当クラブのCS事業の一環として参加費を協賛す
る。(チケットを1月第1例会にて配布する)
(別掲記事参照)
14. 「なかのしま」報告：チャーターナイト第2報を
1月ブリテンに同封する。
15. ユースリーダー安全基金について：
第1回プログラムが過日行われ、安全基金とし
て約400万円(11月収)が集まったことが、河村主事
より報告がなされた。 **

12月在籍者	12月 出席者		12月出席率	BFポイント
28名 広義会員	メン	総計 13名	53.6% (1/キヤップ誌)	12月分切手 497 gr. 現金 2,000 円
0名	メネット	8名	前月出席率	本年累計
合計	コメット	2名	修正 — %	切手 3,991 gr. 現金 29,700 円
28名	ビジター	0名		
	ゲスト	1名		
	合計	24名		(細部“12月BF誌”を参照)

役員
会長：栗山 佳三
副会長：秋月 利英
"：山田 孝彦
書記：三浦 直之
"：藤原 正巳
会計：津田葉清政

◎12月ニコニコ献金
23,500円

◎1月第2例会：1月29日(水) 6:30-8:30p.m. 於 大阪グランドホテル* (YMCAへのクリスマス献金)

= インフォメーション =

中村 幸枝

あけましておめでとうございます。
昨年は皆様にご協力して頂きまして、和やかにメネット会を進めることができました。
今年は「なかのしま」の誕生にあたり、楽しみも多い年になりそうです。健康に注意して更にワイズを楽しみましょう。

Afternoon Tea

—— 日系夫妻との京都の一日 ——

谷川 有美子

好天に恵まれた秋の一日を京都でオカモト夫妻と過しました。バットとアレン夫婦は大阪Y等での会合にサンフランシスコからJCCCNC(注)代表として来日されました。

私達夫婦と4人で健脚を自称し、平安神宮近辺を歩きました。その時、遭遇した和風の結婚式に感激したバット。花婿が白人、花嫁は日本人、そして客人の中に黒人と東洋人の混血の和服姿の女性が居ました。そのあと金木犀の香りを楽しつ、歩き、都ホテルで少しおそい昼食、和風弁当のその昼食は大層気に入った様子でした。

米国に生れ育っても親から伝わっている食物は、その人の一生の味覚になることに妙に感心した次第です。

(注) JCCCNC - サンフランシスコの日系人の団体。阪神大震災の時、多大な献金を大阪Y、神戸Yにいただきました。

~~ メネットからの贈物 ~~

福永 滋子

明けましておめでとうございます。
お正月早々からY'sに関する事で、との原稿に頭を悩まし苦しむ新年です。

何年か前、メネットとしての自覚もないまゝ、会長のお役を頂き、何をやっていゝものやら、まあいゝや、自分で出来る事だけやらせて頂こうと、前会長を始め皆様に助けられながら勤め上げた過去を振り返りながら書いております。

井戸の中の蛙で引込み思案、非社交的な人間ですが、例会に出席し、色々の有益なお話もおき、したり温かいお交わりの中で、楽しく過ごさせて頂いて来ておりますが、私の性格上狭い範囲のY'sしか知らない事を反省して居ります。

メネットさんの出席がもっと増えて、いゝえ出席はなくてもメネットコーナーへ多くの方々に自由に書いて頂けたらと。(あまりにも早く廻って来る順番に音を立てている次第です)。

でもY'sの精神に共感する夫の奉仕の小さな支えになればと思う今日この頃です。何の中身もなくしてお恥ずかしいですが、正に只今の心境のみ。悪しからず。

阪神大震災復興支援 チャリティコンサート
= 大邱長老合唱団 Taegu Elder's Choir =

日時：1997年2月27日(木) 6:30~8:30p.m.
場所：大阪YMCA会館大ホール
入場料：¥1,000
友情出演：コール・アゼリア(北摂YMCA女声コーラス)
お問い合わせ：大阪南YMCA ☎06-779-8361
主催：ワイズメンズクラブ阪和部・中西部

*別掲「12月第2例会報告6.」をご参照下さい

大阪なかのしまクラブ
CHARTER NIGHT

日時：1997年2月11日(祝) 15時 受付開始
15時半 開会
18時半 終了予定

会場：ホテル大阪グランピア 20階
大阪市北区梅田3丁目1-1
JR大阪駅ビル内 ☎06-344-1235

会費：10,000円

第一部 記念礼拝
第二部 認証状伝達式
第三部 祝宴

◎お問い合わせ、お申込みは：
大阪なかのしまクラブ 杉浦真喜子
657 神戸市灘区高羽町 5-7-25-501
Tel 078-811-3658 Fax 078-822-6057

大阪YMCA 河村 実

◎第1回大阪YMCAニュースリーダー

安全基金プログラム

1995年12月18日、北YMCAボランティアリーダーである須本恵子さんは、妙高スキーパークにてスノーボードプログラム研修中に転倒、同年12月23日召天されました。大阪YMCAにとり大変悲しく悔しい歴史を繰り返す結果となりました。

安全基金は、大阪YMCAが今回の事故を風化させず、特にYMCAの仲間としてその活動を支えているボランティアリーダーの安全と安全研修のために設けられました。

そして第1回大阪YMCAニュースリーダー安全基金プログラムが、1996年12月23日大阪YMCA会館にて、協力会員、ボランティアリーダー、スタッフ、須本恵子さんのご両親その他関係者約250名を集めて実施されました。

1部記念講演会は、「青年が育まれる場とは」というテーマで長尾文雄常議委員が講話されました。人と人との交わりが互いを成長させてくれる。そのためには、コミュニケーションの手段である自己を表現する力、傾聴がいかに重要であるか、また自然環境下、集団活動で運営されるYMCA野外活動がいかに人を共に成長させるに効果的な場であるか。そしてYMCAに関わるボランティアリーダーは、それらの機会を与えられている。長尾さんのお話を通じて我々が神様から本当に多くの成長の機会、場を与えられていることをあらためて気付かされました。坂口理事長の挨拶で1部講演会が終了しました。

2部の記念会では松岡度一西宮聖ペテロ教会司祭による礼拝メッセージがおくられました。子が親より先

に召されるという深い悲しみを背負われたご遺族におくる慰めの言葉を見出すことができません。同じ体験をされた方々が作られた讃美歌を皆で歌いましょう。そしてこの讃美歌はこのように言っています。人は出会い、別れ、そして天の神様の元にあって必ず再会することができます。

彼女と野外クラブの子ども達が楽しそうに微笑んでいる写真を前に彼女の大好きなキャンプソングを全員で歌いました。ご両親が今回の記念会への感謝のご挨拶をされました。「私たちはいまだ深い悲しみにあります。しかし私たちは、恵子を与えられた19年の人生を精一杯生きたことを信じます。……恵子が大好きだったYMCAで皆さんがさらに良い働きをされることを願っています。……」

恵子さんの墓石は、我々が訪れ易いようにとのご家族のご配慮もあって、箕面墓地公園内に1996年12月15日に建てられました。どうか皆さん彼女に会いにいてあげてください。そしてYMCAのお話をしてあげてください。

◎大阪YMCA会員の集い

大阪YMCAに集う協力会員の皆様にお集まりいただき、YMCAと自分自身についてあらためて考えたり、会員間の交流を深めるひとときを持ちたいと思います。ぜひご参加ください。

日時：1997年2月23日(日) 14:00~18:00

会場：大阪南YMCA

会費：学生 500円、一般 1,000円 (軽食付き)

主催：大阪YMCA

主管：大阪YMCA会員活動委員会

問い合わせ：大阪YMCAメンバーシップ・サービス

(☎ 06-441-0894)

中西部新年会

●日時：1997年1月18日(土)

開会 14:00~17:00

●場所：大阪YMCA会館 ホール

●会費：4,000円

◎プログラム：

開会セレモニー：日本区2区制についての説明
ティーパーティ：挨拶交換、各クラブ別新年挨拶
アトラクション：Gong Linの中国伝統楽器の演奏
(♫/縣：張 雪子)

◎参加申込：〔締切：1月10日(金)〕

各クラブ一括でFAXにて実行委員長まで。

◎ホストクラブ：大阪ワイズメンズクラブ

会長 渡辺藤一郎、実行委員長 中川健蔵

(☎ 06-762-0739 FAX 06-762-9710)

阪和部新年合同例会

●日時：1997年1月15日(祝)

(受付開始 12:00) 12:30~15:00

●場所：天王寺東映ホテル 2F 白鳥の間

大阪市天王寺区悲田院町 8-1

(大阪南YMCAすぐ隣) ☎ 06-775-2121

●会費：8,000円(メン・メネット共)

◎新春のひとときを、クラシックからポップスまで
オーボエ・ヴァイオリン・ピアノのトリオが奏でる素晴らしい音楽をお楽しみください。

◎ホストクラブ：

大阪サウスワイズメンズクラブ

会長 松本三枝子、実行委員長 大岡伸彦

連絡先：☎ 06-621-9677 FAX 06-942-5550

🎉 A HAPPY NEW YEAR ☆ HAULI MAKAHIKI HOU ☆ 恭賀新禧 ☆ あけまして おめでとう ございます 🎉

◆◆◆ クラブ・ソング ◆◆◆

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing,
We raise our hand, Our service plodge renewing,
We're to deny our motto's claim,
Y's Men in fact as well as name,
Always our objects to pursue,
We consecrate ourselves anew.

うたえば ころろひとつに
ともがき ひろがりゆきて
とおきも ちかきもみな
ささげて 立つやワイズメン
さかえと ほまれゆたか
まことは 胸にあふれん

☺ニコニコ・メッセージ☺

○三クラブで大勢賑やかに楽しんでございました。感謝、三クラブの発展を心から祈りましょう！！

・・・秋月利英
○クリスマスおめでとうございます。ご準備お疲れさまでした。・・・池永橋子
○いつも有難うございます。・・・池永洋宣
○一年間無事で、健康を守られた事に感謝して。・・・川越利信

○楽しいクリスマス有難うございました。たくさんの方々を顔なじみとなり、今後のY's活動も幅が広がります。・・・栗山佳三

○Merry Christmas!
とても楽しいPartyです。・・・坂本千春

○3クラブ合同のクリスマス例会で楽しかったです。・・・柴田 健・暢子

○三クラブのにぎやかな合同クリスマス。このめでたさを、奉仕の業につなげましょう。山地さんと年末年始ミャンマーを再訪します。・・・角 正信

○三クラブの合同のクリスマス祝会、すばらしかったです。・・・谷川 寛・有美子

○三クラブ合同クリスマス楽しませて頂きました。・・・津田葉清政

○たくさんの方々を楽しい集いでした。・・・中村幸枝

○楽しい合同クリスマスでした。・・・長瀬由香子

○賑やかな合同パーティにY'sの活気が溢れて感謝です。“幻のY's合唱団”に男声が少なかったのは残念でした。次の機会に頑張ります。・・・福永嘉彦

○主の御名を讃美いたします。楽しいクリスマスに感謝！
・・・福永滋子

= B F 1 2 月度報告 =

(12月度の合計・本年度累計は第3面に掲載)

- 切手提供者： 5名 (うち匿名1名)
鈴木君、山田君、杉浦君、山村君
- 現金提供者： 山田君、杉浦君、山村君
- 匿名はY.M.C.Aへ匿名で提供され、角会員が持参されました。
- 鈴木会員は、11月・12月の提供。
(BF 山村 幸明)

= 関西いのちの電話：第15回2月15日講座 =

主題「いま、人間関係は」

“人は、人の中でこそ・・・” 講師：野田 正彰氏
(京都府立大学・講師)

日時：1997年2月15日(土)

1:30p.m. 受付開始, 2:00開演, 4:30終了予定

会場：クレオ大阪西 (JR・難波駅 徒歩3分)

参加費：1,000円 (手話通訳あり)

●お問い合わせ：関西いのちの電話事務局
(☎ 06-308-6868 FAX 06-308-6180)

-(ニコニコ・メッセージ)-

○「Christmas はやはり大勢でお祝いするのが楽しい」という事が実感できた例会でした。

・・・藤原正巳
○クリスマスおめでとう、
・・・山村利子

《 I B C (International Brother Club) 》

= 国際兄弟クラブ =

ワイズメンズクラブが外国の特定のクラブと兄弟縁組を行い永続的な交流を続けること。またその相手クラブのこと。新たにIBC関係を結ぼうとするクラブ同士は、十分な準備ののち、日を決めてIBC締結式を行い、締結書を交換する。

IBC関係の年限を定めることもある。

(“HANDBOOK & MEMBERSHIP ROSTER, 1996-1997” 11)

〔編集後記〕 我々のクラブ15周年に当る年、「なかのしま」クラブのチャーターナイトの年として有意義な新年を迎えました。◇今年1月から「聖句撰・解説」は、黒田巖之君が担当されます。前任者の田中權二君ご苦勞様でした。Thanks. ◇ニコニコメッセージに“X'mas”などと書かれたのは“クリスマス”あるいは“Christmas”とさせて頂きました。◇恒例の全員記念写真は栗山会長の力作です。Mahalo! ◇皆さんの一層のご健勝をお祈りします。(YF)